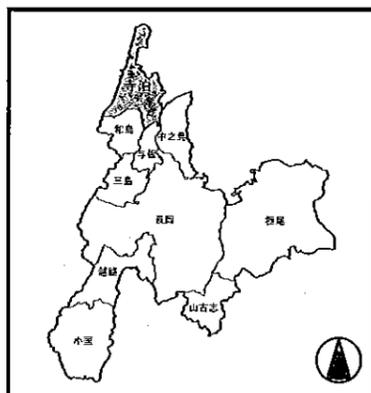


寺泊地域 地域別構想について



■意見交換会の概要
 開催日時：平成 21 年 8 月 19 日（水）19 時～
 開催場所：寺泊文化センター
 出席者数：20 名（男：17 名、女：3 名）
 次 第：①都市計画マスタープランについて
 ②地域づくりの方針図（たたき台）の説明
 ③ワークショップ
 ④ワークショップの結果報告
 ⑤地域の将来像について

1 地域委員会および地域別意見交換会での主な意見

	地域委員会での主な意見	地域別意見交換会での主な意見
土地利用	① JR 寺泊駅周辺の大河津地区の発展を重点を置いて進めてほしい。 ② 市街地に空き家があるので、有効利用できないか。	A 地域内に雇用の場をつくってほしい。 追加-3 集落に買い物ができる場所を確保してほしい。
道路	追加-1 左岸バイパスの整備を進めてほしい。 追加-2 国道 402 号の魚の市場周辺の渋滞対策を進めてほしい。 ③ 国道 402 号（魚の市場通り）では、観光客が安心して歩けるようにしてほしい。	C 左岸バイパスの整備を進めてほしい。 D 魚の市場通りの渋滞対策を進めてほしい。 E 長岡地域との連携を強化するため、県道長岡寺泊線の整備を進めてほしい。 F 通学路など、歩行者が安心して歩けるようにしてほしい。 G 国道 402 号から 116 号へ抜ける道路を整備してほしい。
公共交通	④ 公共交通ネットワークの検討にあたり、JR 長岡駅方面ではなく、燕市など他地域も含めた記述ができないか。現状では、日常生活の多くの事柄を分水・燕市方面に依存してる。	H 高齢者の移動手段を確保するため、新たなバス交通を充実してほしい。
安全安心	⑤ 新島崎川の改修について、流域全体を検討するとともに、道路側溝などの補修も併せて検討できないか。	
地域資源	⑥ 寺泊海岸の国有地を活用する計画はできないか。 ⑦ 広域観光が地域の重要課題。 ⑧ プレジャーボートの基地や係留所などの整備をしてほしい。	I 「海」を活かした地域振興を進めてほしい。 J 観光案内所や海の駅など、地域の魅力を集約して発信する場がほしい。 K 「海」以外の資源も活かした地域振興を進めてほしい。

2 地域委員会および地域別意見交換会での意見への対応

(1) 全体構想（たたき台）に記述されているもの

区分	記 述 内 容
公共交通	・利用が少ないバス路線や公共交通の空白地域については、住民が主体となった公共交通の検討や運営に対して適切な支援を行います。… ④, H

(2) 地域別構想（素案）に記述されているもの

区分	記 述 内 容	対応
土地利用	・雇用の場を創出し、定住人口の確保につなげていくため、必要に応じて適切な土地利用の誘導とともに、基盤整備を検討します。… ①, A 地域別構想（素案）3 頁 3 2 行目	本文 修正なし
	・市街地や集落では、日常生活において身近な範囲内に買い物の場を確保し、高齢社会に対応した地域づくりを推進するため、土地利用の面からも適切な支援を行います。 … 追加 3 地域別構想（素案）3 頁 3 4 行目	本文 加筆
道路	・未分譲地の活用を進め、市街地や集落における空き家や空き地の有効活用などの仕組みづくりを検討します。… ②, B 地域別構想（素案）4 頁 11 行目	本文 加筆
	・長岡地域の中心部と寺泊地域を結ぶ、県道長岡寺泊線は、信濃川左岸バイパスの副ルートと位置づけ、整備を推進します。… 追加 14, C 地域別構想（素案）2 頁 3 2 行目	本文 修正なし
安全安心	・「魚の市場通り」を通過する「国道 402 号」については、周辺の道路状況や交通の流れを把握し、河川沿道に合わせた対応を検討するとともに、観光客が安心して歩けるように、歩道の整備を推進します。… 追加 2, ③, D 地域別構想（素案）3 頁 1 4 行目	本文 加筆
	・「県道渡部敦ヶ曾根線」などの幹線道路については、道路拡幅等を促進します。 … E, G 地域別構想（素案）3 頁 7 行目	本文 修正なし
地域資源	・通学路や身近な生活道路では、道路照明灯などの交通安全施設を設置するとともに、歩道の整備を推進します。… F 地域別構想（素案）3 頁 8 行目	本文 修正なし
	・新島崎川の隋道整備や河川改修を促進するとともに、中小河川や用悪水路の整備を進めます。また、市街地や集落内の低地部などにおいては、道路側溝等の整備を推進します。 … ⑤ 地域別構想（素案）3 頁 2 3 行目	下線 加筆
地域資源	・「魚の市場通り」や「寺泊海浜公園」など、既存の観光拠点においては、駐車場の整備、来客者への案内誘導及び施設更新などを通じて、機能強化を図ります。 … I, J 地域別構想（素案）3 頁 2 7 行目	本文 修正なし
	・豊富な地域資源や国有地を活かしながら、佐渡や他地域と一体となった広域観光拠点の形成に向けて、さらなる基盤整備を検討します。… ⑥, ⑦, J, K 地域別構想（素案）3 頁 2 9 行目	本文 修正なし
	・海岸部の街なみ景観は、地域固有の貴重な地域資源です。今後も、港町らしい景観の保全や活用を検討します。… K 地域別構想（素案）4 頁 8 行目	下線 修正

(3) 地域委員会及び意見交換会において、意見はなかったが、加筆・修正を行ったもの

区分	加筆・修正を行ったもの
公共交通	<p>長岡駅から寺泊港に至る各地域の運搬輸化とともに、豊富な地域資源を活かした観光ルートを創出するため、継続的なシャトルバスの運行を検討します。</p> <p>寺泊地域と JR 長岡駅を結ぶバス路線は、その運行を維持するとともに、運行期間の見直しやバス停の土庫整備など、バス交通の利用環境の向上を図ります。また、バス交通の空白地域においては、新たな交通手段の導入を図るため、住民が主体となったバス交通の検討や運営を支援します。</p>

(4) 地域別構想には記載することが、困難なもの

区分	地域委員会及び意見交換会での意見	検討・対応する事項
公共交通	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通ネットワークの検討にあたり、JR 長岡駅方面ではなく、燕市など他地域も含めた記述ができないか。現状では、日常生活の多くの事柄を分水・燕市方面に依存してる。… ④ 高齢者の移動手段を確保するため、新たなバス交通を充実してほしい。… H 	<ul style="list-style-type: none"> 路線バスについては、バス運行を維持することが、先ずもって重要な課題であり、新たなバス路線については、市内全域においても、非常に厳しい状況です。 バス運行に関する具体的なルートなどについて、地域からの要望などがあれば、全体構想の記述のとおり、住民が主体となった検討や運営に対して適切な支援を行います。
地域資源	<ul style="list-style-type: none"> プレジャーボートの基地や係留所などの整備をしてほしい。… ⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> 地域別構想では、広域観光拠点の形成に向けた基盤整備を検討することとしているが、現状では、具体的な内容等について明確になっていません。

3 寺泊地域の将来像について

長岡市総合計画・・・寺泊地域の将来像

「海の寺泊」ブランドの確立によって 人と自然と歴史が融合した活力ある地域

都市計画マスタープラン・・・寺泊地域における地域づくりの方針

- 快適な生活環境を支える污水处理施設の整備推進
- 幹線道路及び生活道路の整備
- 公共交通ネットワークの維持・充実
- 安全・安心な都市基盤の整備
- 観光振興に向けた施設整備
- 雇用促進に向けた土地利用の誘導
- 自然環境の維持・保全と街なみ景観の活用

《意見交換会で話し合われた将来像やイメージ》

- ・ 観光と地域生活が調和するまちづくり
- ・ 海を活かした観光と田園部の新しい産業がバランスよく調和したまちづくり
- ・ 海、山、農山村などの地域の魅力を創り出すステージの再生するまちづくり
- ・ 「海の幸」「山の幸」など地域資源を活かしたまちづくり
- ・ 道路ネットワークの強化とともに、さらに観光客を誘導するまちづくり
- ・ 日本海の玄関口寺泊を活かし、新たな地域産業を支えるまちづくり
- ・ 観光・農村が融合した新たな交流が生まれるまちづくり
- ・ 歴史ある寺院などを活かしたまちづくり

《寺泊地域のキーワード》

- | | |
|---------------------|------------|
| ・ 観光資源の活用 | ・ 観光振興 |
| ・ 農作物など新たな地域資源 | ・ 歴史ある寺院 |
| ・ メードイン寺泊の発掘 | ・ 地域の魅力の再生 |
| ・ 道路整備の推進 | |
| ・ 海・山などの地域資源の市民との協働 | |
| ・ 日本海の玄関口 | |

《寺泊地域の将来像（案）》

① 海の観光と暮らしが共存する ふれあいのまち

<本文>

- | | |
|----------------|------------------|
| ・ 既存観光拠点の機能強化 | ・ 観光シャトルバスの運行を検討 |
| ・ 県道長岡寺泊線の整備推進 | ・ 幹線道路の混雑解消 |
| ・ 道路側溝等の整備を推進 | ・ 既存バス路線の維持 |
| ・ 污水处理施設の整備 | ・ 「防災安全街区づくり」 |
| ・ 雇用の場の創出 | |

<意見交換会>

- | | |
|--------------|-----------|
| ・ 海を活かした観光 | ・ 観光資源の活用 |
| ・ 観光と地域生活が調和 | ・ 道路整備の推進 |

② 広域的な交流と連携を生み出す 海と観光のまち

<本文>

- | | |
|------------------|---------------------|
| ・ 「魚の市場通り」でにぎわう | ・ 観光産業の拠点 |
| ・ 観光シャトルバスの運行を検討 | ・ 広域観光拠点の形成に向けた基盤整備 |
| ・ 県道長岡寺泊線の整備推進 | ・ 幹線道路の混雑解消 |

<意見交換会>

- | | |
|-----------------|---------------|
| ・ 海を活かした観光 | ・ 観光振興 |
| ・ 日本海の玄関口寺泊を活かす | ・ 道路ネットワークの強化 |

③ 観光と生活の基盤が整った 海のまち

<本文>

- | | |
|----------------|------------------|
| ・ 既存観光拠点の機能強化 | ・ 観光シャトルバスの運行を検討 |
| ・ 県道長岡寺泊線の整備推進 | ・ 幹線道路の混雑解消 |
| ・ 道路側溝等の整備を推進 | ・ 既存バス路線の維持 |
| ・ 污水处理施設の整備 | ・ 「防災安全街区づくり」 |

<意見交換会>

- | | |
|--------------|-----------|
| ・ 海を活かした観光 | ・ 観光資源の活用 |
| ・ 観光と地域生活が調和 | ・ 道路整備の推進 |